



活動報告書 2023 年度

特定非営利活動法人 アジア女性自立プロジェクト

メール: awep@tcc117.jp
Web: <https://tcc117.jp/awep/>

Tel: 078-734-3633
〒653-0052

神戸市長田区海運町 3-3-8

AWEP
Asian Women's Empowerment Project

内容

支援者のみなさまへ	3
I 全体概要	4
II 活動の詳細	5
1 海外事業	5
2 国内事業	10
3 組織運営全般	14
III 活動の実施体制	17
1 意思決定と実務の体制	17
2 支援者のみなさま	17

支援者のみなさまへ

AWEP へのご理解とご支援をいただき、ありがとうございます。おかげ様で、2023 年度も活動を重ねていくことができました。その成果は、アジアの女性たち、日本に住む移民女性たち、ジェンダーの不平等の中で抗おうとする人々に少しでも変化をもたらすものにつながっていればと願っています。

財務状況は、この数年、年間予算規模は縮小したままですが、他方で黒字を確保し続けられており、全体としてはバランスのとれた状態です。中身としては、国内事業が 8 割程度と海外事業との差が広がっています。支援的財源はおよそ 7 割（助成金含め）、事業的財源が 3 割弱となっており、支援的財源に頼る構成で、事業的財源の強化を考える必要がある状況になっています。

運営面については、多くのボランティアの方々のおかげで、非常勤スタッフ 3 名の小さな体制にもかかわらず事業を実施できました。ボランティアの方には活動時間ベースで、昨年度よりも多くの時間、活動していただきました。また時間には計上されていませんが在宅で活動してくださった遠方のボランティアの方もいます。こうした方々の存在がとても心強いものでした。本当に感謝の言葉がありません。

2024 年度には設立 30 周年を迎えます。また、NPO 法人の認証を得て 10 年になる、節目の年でもあります。この間、アジアの女性のエンパワメントのために多くの方々がつなぎ、つながり、共に歩んできました。私たちがまたその中の歴史の一部であることを誇りに思います。

代表理事 奈良雅美

I 全体概要

2023 年度の方針として、下記の方針を立てました。

海外事業では、

- 生産者との関係づくりと、定番かつ生活用品を中心に発注継続
- 登録店舗との関係づくりと、新規開拓
- 学生団体との共同事業

国内事業では

- 相談体制の強化：おしゃべりのつどいの継続、参加しやすい仕組みを工夫
- 情報発信：発信体制の強化。学生などボランティアを積極的に受け入れ、よりよい発信をする仕組みを作る。

どの程度達成できたか、どんな成果が得られたか、課題はなにかを、「活動の詳細」でご報告します。

成果と課題のポイント

【海外事業の成果と課題】

- フェアトレード製品の売上の減少傾向がやや持ち直す
- 登録店舗が 8 店増加
- デッドストックを減らしつつ、発注高を増やせた

【国内事業の成果と課題】

- おしゃべりのつどいを継続して開催。参加を促すための特別企画も複数回実施。
- メンタルヘルス支援として、専門家を招いてのセミナーを 2 回実施。
- あんしんつうしんインターネットラジオ（YouTube）を月 1 回ペースで配信。
- 「外国人女性のための役だつインフォメーション」改訂版を発行。

II 活動の詳細

1 海外事業

売上は昨年度と比べて、ほぼ横ばいの 423,935 円。非常に厳しい状態が続く。しかし、製品発注は継続し、発注額ベースでは昨年度と比べ倍増した。

(1) フェアトレード等を通じた女性の自立を促進する活動

① フェアトレード生産者のエンパワメント

【生産者の状況】

各団体の状況は次の通り。

- フィリピン・ランパラハウスが生産者のマリッサさんが治療中のため、休止が続いている。今後の見通しも立っていない。適宜連絡を取り状況を確認中。
- タイ・バートーファンから、新しい製品、コインケースとスマホバッグ（横型）を合計 105 点仕入れた。



- インドネシア・APIKRI からは、新たな仕入れはなし。
- ネパール・MKS ハンディクラフトは、ヘアゴム 3 種類各 10 点ずつとティーポットカバー（ミックスカラー）を 20 点、ニットのコースター 20 点仕入れた。シャクティサム八から、ショールを 2 種類仕入れたが、バナナ繊維の混紡の糸を初めて使用したため、ショールのテクスチャとしては厳しいものがあり（重い）、バナナ繊維とシルクの混紡糸を使用したものについては、すべてランチョンマット（テーブルマット）に作り直した。（この作業はボランティアの宮本さんが手掛けてくれた。）



【発注実績】

金額ベースで昨年度と比べ倍増した。シャクティサム八のショールが高額であったことと、歴史的な円安で輸入費用が当初の見込みより大幅に増加したためである。

生産者団体	発注内容
ランパラハウス/フィリピン	発注なし
バートーファン/タイ	ポーチ 30 点、斜め掛けスマホバッグ 30 点（約 7 万円）
MKS ハンディクラフト/ネパール	バナナの糸とシルクの糸の混紡のさをり織ショール 15 点、バナナの糸と綿の糸のミックスのさをり織ショール 15 点（約 9 万円） * 前者はランチョンマットに再加工
アピクリ/インドネシア	発注なし

生産者との関係づくり

MKS ハンディクラフトにオンラインの打診をしたものの、機会を作ることができず。シャクティサムハからは製品にメッセージカードが同封されていたおかげで、買い手や支援者のみなさんにも生産者の女性たちの思いが伝えられた。

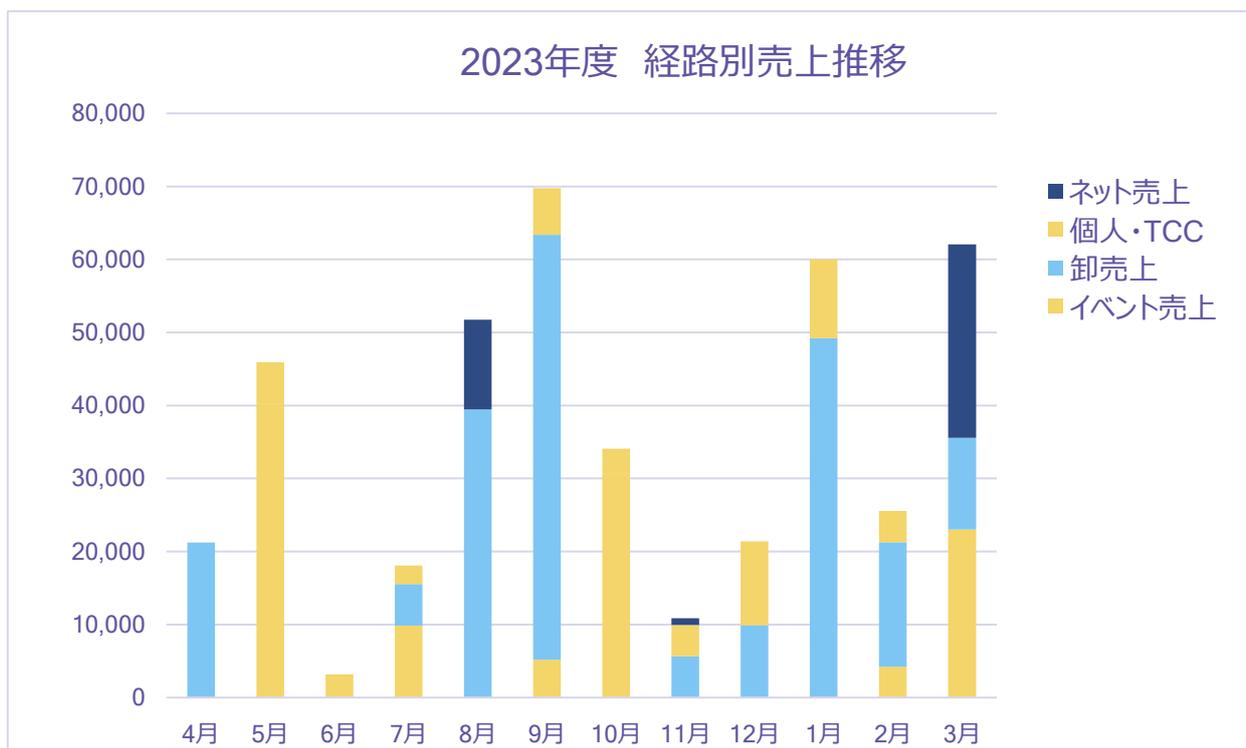


シャクティサムハのメンバーから届いた
メッセージカード

② 国内販売

卸売り、ネット通販とも低調であった。仕入れ価格高騰のため小売価格を上げた新製品の売れ行きはあまりで、割安感のある旧製品の方が動いている。

イベントでの売り上げは、113,180 円、卸売りでは、218,970 円、ネット通販は 39,775 円（入金ベース）、その他は 52,010 円。



【卸売り】

新しい登録店舗が閉店や業態替えなどで減っていたが、2023年度は結果的に8店舗増加した。特に石川県の金沢オーガニッククラブ様からのご紹介で、各地の共同購入組合のグループから引き合いをいただき5店舗が新たに加わってくださった。

新規登録店舗は Happy Women's Map & Days（福岡県）、金沢オーガニッククラブ（金沢市）、café amico（神戸市須磨区）、生活舎（八王子市）、ネットワーク草の根（生駒市）、みどり購入会（富山市）、しっでい（釧路市）、あしの会（伊丹市）である。（Happy Women's Map & Daysとcafé amico以外は共同購入のグループ）現在登録店舗数は27。

卸売り金額の上位3店舗は、エスパーロ能勢（44,308円）、ビーンズアクト（35,112円）、Happy Women's Map & Days（33,000円）であった。

また、単発イベントの卸販売は常磐女子高等学校で、同校の生徒のみなさんが3回に渡り、学内等での催しで販売された。（計40,480円）

【イベント販売】

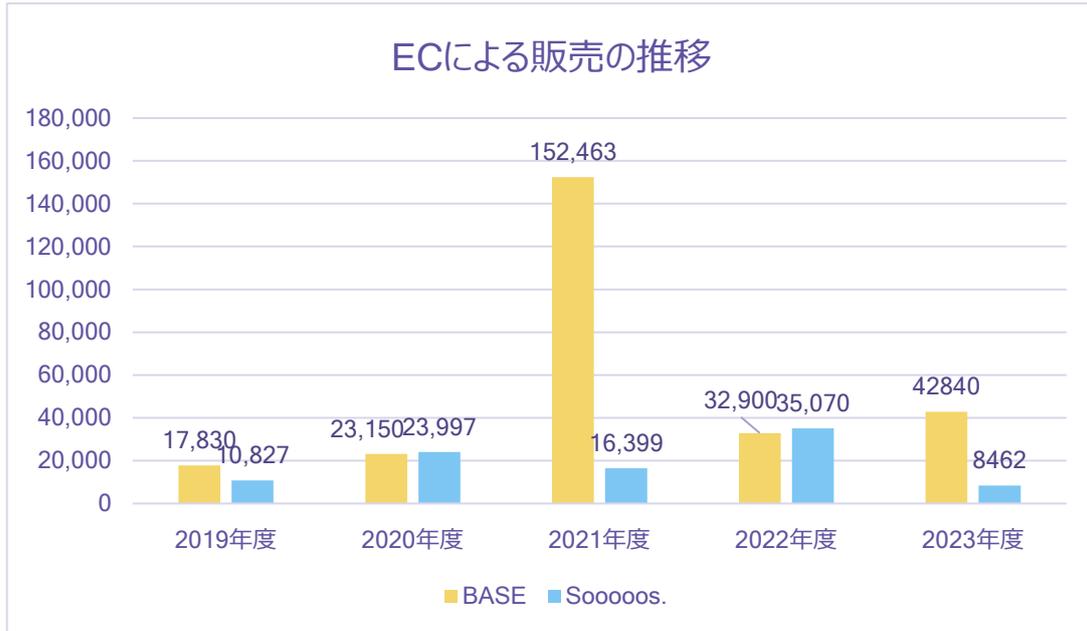
イベント販売は下記の通り。

- 5/14 兵庫県立大学櫛祭り（左下写真）
- 3/2 ユニセフのつどい（右下写真）



【ECによる販売】

全体としてECによる売り上げは厳しかった。BASE経由の注文は42,840円（9件）、Sooooos. 経由の注文は8,462円（3件）であった。昨年度と比較して売上高では減少、件数は横ばいであった。なお、Sooooos.は2024年3月末でサイトが閉鎖されたため閉店となった。



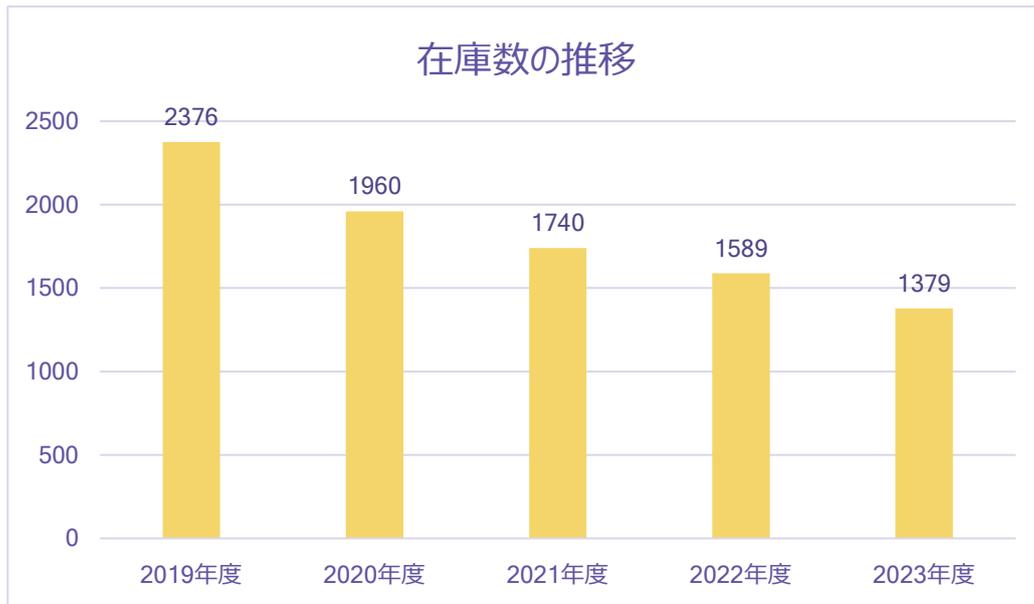
【製品別売上個数】

売上個数の実績は下記の通り。低価格帯の製品が多い傾向は続いている。



【在庫状況】

2019年度末は2,376点であったが、適切な価格の再設定などにより2023年度末で1,379点と5年間で約41%減らすことができた。引き続きデッドストック化を防ぐよう努める。



【学生との共同事業】

- 関西学院大学武田ゼミとの共同

Instagramで記事を作成し 11 回、投稿し、合計 123 のリアクションを得た。（下記写真は投稿記事の例）



2 国内事業

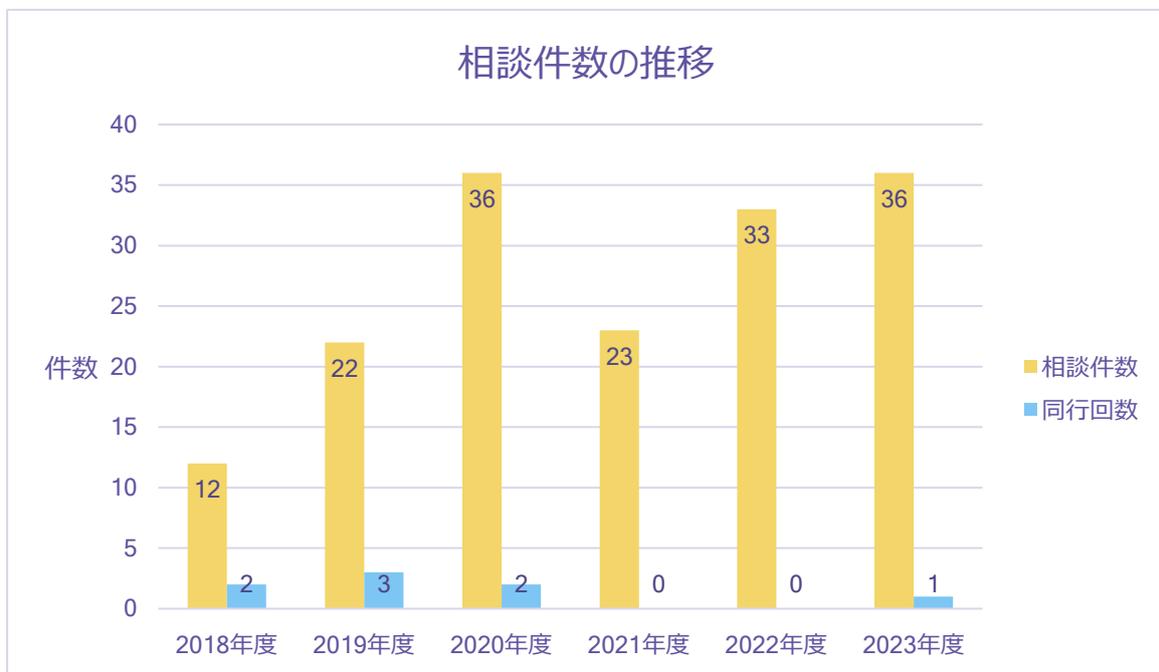
相談対応、情報提供などこれまで継続してきた事業だが、より伝わりやすいツールを活用して相談に対応した。

(1) 日本に住む外国人女性の生活相談や情報提供を通じた生活支援

① 生活相談事業

通常の相談日に加え、気軽に集い話せる場として月に1回「おしゃべりのつどい」を開催し相談があれば対応した。相談内容に応じ、情報提供・NGO神戸外国人救援ネットをはじめとした関連団体への紹介・面談同行といった対応をした。

【相談件数】 36 ケース（同行 1 件） * 新規受理件数
のべ対応件数：55 件（回数）



相談者の国籍：フィリピン、ペルー、ベトナム、ウガンダ、中国、日本

【相談内容・傾向】

- ・ 在留資格、帰化申請、職場の人間関係（パワハラ）、DV、生活困窮、刑事事件
- ・ メンタルヘルスに関する悩みを耳にすることが増えたため、フィリピンコミュニティのマサヤンタハナンとの共催で、メンタルヘルスセミナーを2回開催した。今後も継続的に取り組む予定である。

② 情報提供事業

これまで同様にメールによる発信、インターネットラジオでの番組配信、Facebook ページへの投稿、LINE での情報発信を定期的に行った。

【あんしんつうしん】

●メール

発信内容の情報を収集・選択し、やさしい日本語に直し、英語に翻訳をして、メールで発信した。外国語による生活相談・法律相談、イベント・暮らしの情報、行政からのお知らせなど様々な内容を発信した。

発信回数： 12回（No.356～367）

内容：

- No.356（2023.04.22） 熱中症警戒アラート
- No.357（2023.05.23）「おしゃべりのつどい」の お知らせ
- No.358（2023.07.05）「しごとのための 日本語（にほんご）」
- No.359（2023.08.02） 神戸市の市営住宅のもうしこみ
- No.360（2023.09.12） たのしいイベントのお知らせ
- No.361（2023.09.27） 高校生世代への医療費助成
- No.362（2023.10.11） 保育所の申込
- No.363（2023.11.14） 学童保育の申込
- No.364（2023.11.21） クリスマスパーティのお知らせ
- No.365（2023.12.13） 外国にルーツを持つ子のためのプレスクール
- No.366（2024.01.23） 離婚相談ホットライン
- No.367（2024.03.06） 外国人労働者のための相談会

●インターネットラジオ

FM わいわいの協力のもと月1回ペースで収録を行い、YouTubeで配信。
日本語とタガログ語で当事者の生の声を届けた。

配信回数：10回（11回収録） 視聴回数：493回

内容：

- 第1回（2023年4月12日収録） 交通安全
- 第2回（2023年5月24日収録） 梅雨・大雨・熱中症
- 第3回（2023年6月21日収録） 日本のお弁当
- 第4回（2023年7月12日収録） ごみの出し方
- 第5回（2023年8月22日収録） 台湾と日本の文化の違い
- 第6回（2023年9月20日収録） 「おやつ」と「ミリエング」
- 第7回（2023年10月4日収録） 多文化フェスティバル
- 第8回（2023年11月14日収録） 神戸市公式ラインでゴミを出す日をお知らせ
- 第9回（2024年1月31日収録） 防災クッキング
- 第10回（2024年2月21日収録） 国際女性の日
- 第11回（2024年3月13日収録） 新入学・新学期



YouTube リンク <https://tcc117.jp/fmyy/category/program-info/tips-info-from-awep/>

● Facebook ページ「あんしんつうしん」への投稿

おしゃべりのつどいなどイベント情報を中心に、生活情報全般の情報を発信した。

発信回数：135 回 登録者：107 名

● LINE

2022 年 10 月末にアカウント開設。毎週月曜日を中心に、やさしい日本語、英語、タガログ語で配信。今後は「友だち」（受信者）を増やすことが課題。

発信回数：72 回 受信者数：30 人

内容：イベント・相談会・食料配布会等のお知らせ、保育園・学校の手続きなど。

ラインアカウントリンク：<https://lin.ee/hryPFqP>

【「外国人女性のための役だつインフォメーション」2024 年改訂版の発行】

2011 年に初版を発行、2013 年、2018 年に改訂版を発行した生活ガイドブックを 6 年ぶりに改訂・発行した。日本に暮らす外国人女性に役立つガイドブックとして、やさしい日本語と英語でさまざまな情報を掲載。今後、当事者・支援者に配布し、活用してもらう。

(2) 共生社会を創り出すための交流・啓発・アドボカシー活動

① 他団体との関係強化

● マサヤンタハン

- ・ 月に 1 回、マサヤンタハンに専門相談員として鋤柄理事を派遣し、同団体の相談体制をサポートした。

● 特定非営利活動法人 NGO 神戸外国人救援ネット

- ・ 運営委員として鋤柄理事が毎月第 2 月曜日の運営委員会及び総会・理事会に出席し、運営、事業に参画した。

●ひょうご DV 被害者支援連絡会（HYVIS）

- ・ 2023 年度も鋤柄理事が HYVIS 代表を務めた。
- ・ 兵庫県の「困難女性支援法に基づく兵庫県基本計画策定検討委員会」及び「兵庫県 DV 防止・被害者保護計画改定委員会」に、HYVIS 代表として鋤柄が検討委員に就任。全 4 回の委員会に出席。
- ・ 兵庫県内の被害者支援団体との定例会議（偶数月に合計 6 回）のほか、神戸市、兵庫県の DV 被害者支援担当者との懇談を行った。（定例会議以外の内容は下記の通り）
- ・ 8 月 31 日公開講座オンライン「女性支援新法 ポイントと今後の課題」（講師：戒能民江さん）兵庫県委託事業
- ・ 1 月 21 日公開講座「こころとからだの休日～アートセラピー & ボディワーク」（講師：高濱浩子さん・栗岡多恵子さん）神戸市委託事業

●移住者と連帯する全国ネットワーク

- ・ 6 月 10 日、11 日 全国ワークショップ 2023 in 広島 に奈良、鋤柄が出席。
- ・ 女性プロジェクトチームに参画、定例会に参加するとともに、企画立案等に関わった。

●たかとりコミュニティセンター

- ・ 理事として奈良が運営に参画。地域の他の団体のネットワークを形成し、地域の課題について協議した。
- ・ 月 2 回の連絡会に参加し、団体の運営や地域の課題について情報交換などを行った。

② 勉強会、セミナーの実施

●おしゃべりのつどい

気軽に集える場を提供することで相談しやすい環境を作り孤立を防ぐことを目的とし、月に 1 回開催。中央共同募金会の助成金を活用し、クッキング企画や食品等の生活支援物資の提供も行った。

内容：

- 第 1 回（2023 年 4 月 22 日）
- 第 2 回（2023 年 5 月 27 日）
- 第 3 回（2023 年 6 月 17 日） 日本のお弁当を作ろう（講師：枝澤育子）
- 第 4 回（2023 年 7 月 29 日）
- 第 5 回（2023 年 8 月 19 日） フィリピンのフォークダンス
- 第 6 回（2023 年 9 月 30 日） フィリピンのおやつ作り
- 第 7 回（2023 年 10 月 28 日） ハロウィン企画
- 第 8 回（2023 年 11 月 25 日）
- 第 9 回（2024 年 1 月 27 日） 防災クッキング（講師：枝澤育子）
- 第 10 回（2024 年 2 月 17 日）
- 第 11 回（2024 年 3 月 23 日） セルフマッサージ（講師：工藤真紀）

③講師派遣・視察訪問などの受け入れ

- 講師派遣：6件（昨年度4件）
 - ・ 5/11 神戸大学 GCP 特別講義
 - ・ 6/13 神戸女子大学
 - ・ 6/25 守口市人権室
 - ・ 10/13 さんだ生涯学習カレッジ（三田市）講義
 - ・ 11/10 神戸市シルバーカレッジ講義
 - ・ 2/28 神戸婦人大学講義
- 視察等：4件（昨年度3件）
 - ・ 6/26 常盤女子高等学校
 - ・ 10/14 関西学院大学グローバルイシュー（定藤先生）
 - ・ 10/25 関西学院大学武田ゼミ
 - ・ 2/18 つるはしにほんごきょうしつ
 - ・ 3/6 国立女性教育会館（オンライン）
- インターン受け入れ：6件（昨年度5件）
 - ・ 7/19 関西国際大学学生 5名
 - ・ 7/26 大手前大学学生 5名
 - ・ 8/2 大手前大学学生 5名
 - ・ 10/28 京都外国語大学学生 1名
 - ・ 11/18 京都外国語大学学生 1名
 - ・ 11/27 金沢星稜大学 10名

④ 連携事業

【女性による女性のための相談会】

2023年度もウィメンズネットこうべが神戸市から受託して実施。AWEPは協力団体として参加した。

8、11、2月にあすてっぴ KOBE で専門家による相談会が開催され、AWEPからスタッフとして鋤柄と奈良が、ボランティアとして井之上さん、岩谷さん、野田さんが参加した。数は少なかったものの、外国籍の女性の相談もあった。

2024年度は規模が縮小され、ウィメンズネットこうべは受託しないとのこと。

3 組織運営全般

(1) 広報

① AWEP 説明会

前年度と比較し、参加希望者が増加。ボランティア登録にもつながった。

- 7/26 1名（甲南大学）
- 8/ 2 1名（神戸常盤女子高校）
- 8/ 7 1名（社会人）
- 11/ 1 2名（社会人、神戸女学院大学）

② ニュースレター

7月に58号を12月に59号をそれぞれ300部発行し、支援者や関係機関に送付したり、講演会などで配布したりした。部数は500部から減らした。またニュースレターをPDFにし、ウェブサイトに掲載した。

メールニュース（AWEP通信）は原則毎月発信、生産者の情報、ボランティア活動情報などを会員や支援者に発信した。

③ ネット広報

ソーシャルメディアでは、Facebookのフォロワー1,255名（あんしんつうしんページは107名）Instagram214名 X(旧Twitter)755名（あんしんつうしんアカウントは7名）。

リンクは下記の通り。

Facebook	https://www.facebook.com/awepkobe https://www.facebook.com/profile.php?id=100075638005156
Instagram	https://www.instagram.com/fairtrade_awep/
X	https://twitter.com/awep https://twitter.com/awep_tcc

(2) 交流活動

公開の交流会は開催せず、ボランティアやスタッフ間の内部での食事会を数回実施し懇親を深めた。

(3) 助成金採択の実績

助成金名	事業名	助成金額	内容
公益信託神戸まちづくり六甲アイランド基金	在住外国人女性に向けた情報発信・相談活動及びメンタルヘルス支援	60万円	相談事業、あんしん通信事業、メンタルヘルス調査
中央共同募金会「第3回外国にルーツがある人々への支援活動応援助成」 (2022年9月～2023年10月)	地域に暮らす外国にルーツがある女性のための相談・情報発信事業	780,405円 (決定金額100万円)	相談事業、あんしん通信事業、おしゃべりのつどい、マサヤンタハナンのエンパワメント
中央共同募金会「第4回外国にルーツがある人々への支援活動応援助成」 (2023年10月～2024年9月)	地域に暮らす外国にルーツがある女性のための相談・情報発信事業	決定金額204万 (内102万円が2023年度分)	相談事業、あんしん通信事業、おしゃべりのつどい、マサヤンタハナンのエンパワメント

(4) 長期インターンの受け入れ

2023年7月21日から9月15日の8週間、台湾の国立清華大学経済学部2年生の呉以霓（I-Ni Wu）さん（ニイニイさん）をインターンとして受け入れた。AWEPのウェブサイトを見たニイニイさんから直接インターン希望の連絡があり、Zoomでの面談を経て、受け入れを決めた。ニイニイさんは、海外事業・国内事業とあらゆる活動に積極的に参加し、私たちも彼女から多くを学ぶことができた。

<ニニイさんの感想>

この夏、私は AWEP で製品開発会議に参加しました。これまで販売してきた商品に加えて、購買を促進する買い物客の視点に立った新商品の開発も求められます。同時に、製品の色や仕様、コスト面など、開発には時間と忍耐が必要で、専門家ではない私には難しい挑戦でした。でも、とても楽しかったです！また、外国人女性に向けたより迅速な情報発信についての議論、セミナーや相談会への参加、会員証のデザイン、YouTube 動画撮影、写真整理など多くの業務をおこないました。より多くの方が AWEP 会員となり、女性のもつ能力と視野を広げる力となってもらえたらと思います。

一番嬉しかったのは、神戸市の支援事業、女性のための相談プログラムに参加させていただいたことです。行政だけでなく多くの支援団体の協力によるものでした。さまざまなルートを通じて、地元市民だけでなく、日本にいる外国人にも人道的・人権的支援が届くことを望みます。

私は、いつも早く出勤し、遅くまで働く日本人に本当に感心します。時間を無駄にすることなく効率的に作業を進め、相談者に対していつも笑顔で誠実な対応をしています。NGO の仕事は、長く続けるためには高い熱意が必要です。ほとんどがすでに 10 年以上の経験を持つベテランのスタッフであることに驚きました。彼らの仕事に対する献身的な姿勢を尊敬します。

私は AWEP での仕事の一つ一つに感謝し、女性支援に携わることを心から嬉しく思いました。それぞれの女性の背景には家族があり、その家族の物語は、私が予想していなかった残酷さと不正義の物語がありました。彼らが母国を離れ、文化の異なる異国の地で暮らすのにどれほどの勇気が必要か、想像に絶するものがあります。寄り添い、話を聞くことに加えて、専門的な法的知識も必要です。男女平等への道のりはまだ長く、私たちは女性の未来を実現するために注意深く配慮する必要があると感じました。

最後に、現代社会においては、被害者が法律を通じて公正な権利や利益を獲得できるよう支援するだけでなく、精神的な健康を取り戻し、社会復帰するためにも、多大な社会的ケアが用意されるべきだと考えます。先進社会は自国民のことだけを考えるべきではなく、同じ土地に住む人々が互いに助け合うことを認めるべきです。

AWEP メンバー全員のプロ意識に深く感銘を受けました。仕事への献身に加え、寛容さと広い人生観にも感動しています。AWEP の一員になれることを光栄に思います。事務所スタッフ、神戸で出会ったすべての方々に感謝します。一緒に過ごしていただきありがとうございました。私、ニニイを神戸と AWEP に夢中にさせてくれた皆さんに、改めてお礼申し上げます。またお会いできることを楽しみにしています。



Ⅲ 活動の実施体制

1 意思決定と実務の体制

項目	内容
会議	① 通常総会 2023年5月27日(土) ② 理事会 2023年5月27日(土)、9月20日(水)、2024年3月7日(木)
事務局の体制	<p><スタッフ> (敬称略)</p> <p>① 事務局長(総務・財務)：鋤柄利佳 ② 全体統括・海外事業：奈良雅美 ③ 国内事業：鋤柄利佳、野田ジーン</p> <p><ボランティア> (五十音順、敬称略)</p> <p>安藤苺音、井之上章子、いなだ多恵子、岩谷優里、香取千晴、オウシセン (WangZixuan)、鬼塚マドカクリスティーヌチェイス、岡内克江、香取千晴、チェイス洋子、中井美香、中嶋秀昭、宮本由幾、渡辺優</p> <p>* ボランティア活動時間合計：延べ 120.5 時間 (在宅活動除く)</p>

2 支援者のみなさま

	お名前 (五十音順、敬称略)
運営会員 (16名) *内1名の方は匿名	縣晶子 朝倉克己 いなだ多恵子 谷口麻希 岡内克江 太田和宏 鹿嶋節子 定藤繁樹 鋤柄利佳 高木健作 仲尾育哉 奈良雅美 西脇鈴代 もりきかずみ 吉野太郎
賛助会員 (44名) *内3名の方は匿名	梅澤昌子 エスパーロ能勢 王貴美子 大下富佐江 大森恵実 岡埜ゆかり 木村淳子 坂本陽子 佐渡いづみ 清水晴美 下村知子 鈴木迪子 高木澄子 高月渚 高原幸子 武田丈 太治和美 谷口幸子 チェイス洋子 特定非営利活動法人すまみらい 中川加代子 中嶋悦子 中嶋秀昭 中野由貴 中森俊久 西海ゆう子 長谷川美代子 服部尚美 ビーンズ・アクト 飛田雄一 日比野純一 藤井智子 藤井洋子 藤川真澄 藤田ふみ子 三谷順子 宮本由幾 三好宣子 モニカヘレン マカラエグ カヒログ 山本裕子 Wu I-Ni
役員	理事：谷口麻希 太田和宏 香取千晴 定藤繁樹 鋤柄利佳 野田ジーン 奈良雅美 監事：いなだ多恵子 仲尾育哉

2024年3月31日時点